



宝くじの社会貢献広報事業 宝くじの助成金で整備されました

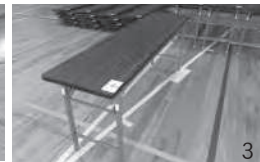
地域のコミュニティ活動を推進し充実を図ることを目的に、宝くじの受託事業収入を財源として実施している「コミュニティ助成事業」により、鷹山地区コミュニティセンターにテントや折りたたみイス等が整備されました。整備された備品は、今後『鷹山地区まつり』をはじめ鷹山地区でのコミュニティ活動等で使用されます。

- 事業主体 鷹山地区自治振興会
- 事業内容 コミュニティ活動備品の整備
- 助成額 250万円
- 整備された備品

萩野子獅子幕／テント4張／折りたたみイス60脚／折りたたみテーブル20台／ワイヤレスアンプ1台／ワイヤレスマイク2本

【問い合わせ】

企画政策課コミュニティ推進係 ☎87-0830



1. テント / 2. 折りたたみイス / 3. 折りたたみテーブル / 4. ワイヤレスアンプ / 5. 萩野子獅子幕

吹奏楽部 第17回定期演奏会

11月8日、本校吹奏楽部による「第17回定期演奏会」が長井市民文化会館にて、行われました。毎年来場者が増え、今年は610名の方々に来場していただきました。演奏終了後には、たいへん素晴らしい演奏であったという数多くのお褒めの言葉をいただきました。



荒高掲示板

第17回定期演奏会
生徒会役員立会演説会・選挙

生徒会役員立会演説会・選挙

11月11日、今年度の後期からの生徒会役員立会演説会・選挙が行われ、新しい生徒会役員が決定しました。

会長	渋谷 歩奈	企画委員長	鈴木 愛華
副会長	大類真太郎	生活委員長	高橋 春野
事務局長	海谷 香綸	保健委員長	青木 楓華
議長	松田 琴美	図書委員長	斎藤 宏樹
副議長	横山 爽	広報委員長	馬場 康平
書記	遠藤 蓮華	応援団長	松野 殊音
書記	嶽本 結月	事務局員	菅間 楓穂
会計	小松 丈祐		

地域おこし協力隊通信

— 第 57 回 —

「 魅力たっぷりの
この町で 」

地域おこし協力隊

笹本富士子



ご縁があり白鷹町に来て5カ月が過ぎました。来たばかりの山形の夏の暑さから一気に冬の寒さになった今日この頃です。白鷹町は、何ととっても自然環境が魅力です。

活動の拠点が「山峡紅の里」で、また、地域おこし協力隊ということもあり、多くの方々にお会いし、いろいろお世話になっていきます。利用者の方が声をかけてくださったたり、ちよっとした会話を交わしたりすることが嬉しく、少しずつこの地で受け入れてもらえているかなど感じます。また、地域の方々が、地域のために何かしようと働

ていて、その姿にいつも元氣をもらっています。

興味大の紅花については、指導を受けながら紅餅を作り、県に出荷させていただきました。作業工程で流れ出す紅色素・黄色素は、もったいなく、夏の間ポリタンクにたくさん保存しました。休日には、その液で木綿糸を染め、手仕事をしていきます。自然の染料には、化学染料にはない色相の深みと長年用いられてきた技術の伝統的な落ち着きをもった美しさがあります。自然や植物が好きなきせいか周囲の雑草にも目が移ります。地区内の方から、数回野苧苧をいただき、まね事の苧引きをして、糸にして試し織りにも挑戦しています。

地域おこし協力隊の活動として、白鷹町の地域資源を活かし、新たな価値を生み出せないものかと、まずはやってみることで新しい考え方・今後につながることをたくさん見つけたいと思います。



休日に作り上げた作品

町報川柳 遊

遊歩道通る夫婦がつつましく	山口 石川與次右門
母に聞いた幼き頃の遊び思う	荒砥乙 木口 とよ
真剣に遊べば得意見えてくる	浦安市 鷹山 悠介
コロナ禍で孫と遊ぶも自肅する	鮎貝 植木 英夫
歳を取りサロン遊びがなによりだ	十王 守谷 三郎
遊園地ブランコだけが風に揺れ	荒砥乙 保科 努
あそこ、ここ、都市の自慢は遊園地	浅立 梅津 太一
癒されるばあちゃん遊ば一言が	浅立 梅津美千子
道草は過去になりつつ学童バス着く	山口 渡部喜美子
秋日和遊び心で散歩する	荒砥乙 五十公野春巳
コロナ禍で遊びに行くのもまならぬ	世田谷区 遠藤 八重
遊んでる孫に寄り添うジジとババ	高岡 安部 健一
巣籠りて遊興費より食費増	荒砥甲 鈴木美貴子
秋の天アカネ飛び交う遊歩道	高玉 橋本つね子
遊ばれし畑の草に今日もまた	菖蒲 小関 弘
仕事終え妻と想いで遊び旅	箕和田 土屋 平敏
孫子らと昔遊びのお手玉を	箕和田 土屋 敏子
遊び夢中帰宅時間がとうに過ぎ	高玉 高橋 朝子
お遊戯の輪さえ作れぬコロナ禍で	坂戸市 安達 功
遊び心斜めに構え五、七、五	十王 守谷 勝助
思い出す幼い遊び花いちもんめ	十王 松野いせ子
コロナで遊べず世は暗くなり	広野 新野智耶子

次回「寒」十二月二十五日まで / 「運」一月二十五日まで (※作品には、ふりがなを振ってください)
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛